（別添）

**旧耐震基準の木造住宅除却における容易な耐震診断調査票**

調査日時　：令和　　年　　月　　日　　午前・午後　　時

調査者氏名：

Ⅰ　建築物の概要

１　建築物の所有者：

２　建築物所在地　：

３　階数　　　　　：

Ⅱ　前提条件の確認（いずれも必須）　　　　　　　　　　　　　　　　　　チェック欄

|  |  |
| --- | --- |
| 木造住宅である |  |
| 昭和56年５月31日以前に新築の工事に着手した |  |

Ⅲ　一見して倒壊の危険性があると判断できる項目

　（１以上ある場合は倒壊の危険性があると判断）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建物全体 | 全体又は一部に崩壊がある |  |
| 全体又は一部に傾斜や変形がある |  |
| 地盤・基礎 | 地盤沈下が生じている |  |
| 基礎がコンクリート以外（玉石、石積み、ブロック等）である |  |
| 基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる |  |
| 老朽・腐朽 | 柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある |  |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽が見られる |  |
| 柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損が見られる |  |

Ⅳ　壁の割合

一見して倒壊の危険性があると判断できない場合でも、壁の割合が0.8未満である場合は、倒壊の危険性があると判断できるものとする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 方向 | 壁の長さ(ｍ) | 建面(㎡) | イ／ロ | 必要値 | ハ／ニ |
| X |  |  |  |  |  |
| Y |  |  |  |  |  |

（別添）

Ⅳ　壁の割合　記入用紙



壁の長さの計測

（イ）壁の長さの合計

　　　①Ｘ（横）方向　　　　　　　　 ②Ｙ（縦）方向

②

①

　　　　　　　　　　　　　　ｍ　　　　　　　　　　　　　　ｍ

　　　①、②のうち**小さい方**を記入してください。

イ

　　　　　　　　　　　　　　ｍ

（ロ）面積

ロ

　　　ｍ

（ハ）単位面積あたりの壁の長さ

ハ

ロ

イ

　　÷＝

（ニ）必要な壁の長さ

下の表から該当するものを選んで記入してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　　　　階数屋根の種類 | 平屋 | ２階建 |
| 軽い屋根（鉄骨葺・石綿板葺・スレート葺等） | 0.20 | 0.52 |
| 重い屋根（かや葺・瓦葺等） | 0.27 | 0.59 |

ニ

　　　　　　　　　　　　　　ｍ

（ホ）壁の割合

ハ

ホ

ニ

　　÷＝